

大鹿村中央構造線博物館たより 191号



2025年4月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

河本顧問によるレクチャー開催！

今年度イベントとして、当館河本顧問によるレクチャーを春秋2回開催予定です。1回目は5月11日(日)、大鹿村交流センターにて開催します。日本列島の地震について深く理解したい方を対象とした4時間に渡るレクチャーとなります。参加無料・要申込(5月4日締切)です。河本顧問からのメッセージを以下に記します。(宮崎)

河本顧問は30年にわたり、地球の営みを学び伝えようとしてきました。それをベースに春は地震をテーマに、秋は中央構造線をテーマにお話しします。

できるだけいねいに、事前に内容をホームページに載せて、サブテーマごとにQ&Aを設けながらお話しするつもりです。当日は時間の関係でサブテーマの一部割愛するかもしれませんが、ご質問はお受けします。途中参加可能、出入り自由とします。

■地球・日本列島の営みとしての地震

【5月11日 午前10:00~12:00 第1部と第2部】

第1部 海洋プレート沈み込み帯にある日本列島

地球は何でできている？／中心核・マントル・地殻／中心は熱く表面は冷たい／プレートとは何？／海洋プレートと大陸プレート／プレートの運動はどうして起こる？／離れていくプレート同士の隙間にできる中央海嶺／沈み込んだ海洋プレートの行方／海洋プレートの沈み込みが沈み込まれる側に大きな変動を起こす

~~~~~ Q&A ~~~~~

日本列島でも、海溝側への引き出しと地殻が引き延ばされた時代があった／1500万年前に日本海の拡大が終了／西南日本へのフィリピン海プレートの沈み込みの始まり／伊豆-小笠原列島の多重衝突の始まり／300万年前以降、現在の日本列島の変動が始まる／日本海溝の西進が始まり日本列島の大部分は東西圧縮の場になった／フィリピン海プレートの進行方向が北西向きに変化／南北の引っ張りによる沖縄トラフ・別府-島原地溝帯の拡大／プレート境界も移動する／伊豆-小笠原列島の衝突境界の移動／東北日本の帰属をめぐる議論

~~~~~ Q&A ~~~~~

現在の日本列島付近で起こる地震

第2部 地震はどのように発生する？

震源断層、震源断層はなぜずれる？／震源断層は力の向きにたいし斜めに生じる／正断層・逆断層・右横ずれ断層・左横ずれ断層／震源って何？／マグニチュード／震源断層内のずれ破壊の場所の移動／アスペリティ、モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード

~~~~~ Q&A ~~~~~

縦波(P波)と横波(S波)、地震波が進む速度／初動時刻／初期微動継続時間／震度

~~~~~ Q&A ~~~~~

【5月11日 午後1:00～3:00 第3部と第4部】 Q&Aが残る場合、午後4:00まで延長可
第3部 日本列島付近で起こる地震

プレート境界型地震／プレート境界型地震の規模／南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.0)の震源域って何のこと？／プレート境界型地震の再来間隔／古文書に残る再来間隔／半割れケースとは？／南海トラフ巨大地震と2011年東北沖地震の揺れの比較／南海トラフ巨大地震と2011年東北沖地震の津波の比較

~~~~~ Q&A ~~~~~

沈み込む直前の海洋プレートの内部で起きる地震／沈み込んだ後の海洋プレートの内部で起きる地震／ロシアのハバロフスクの地下700km付近で発生する地震

~~~~~ Q&A ~~~~~

日本列島の地殻で発生する地震／地殻内地震の震源断層の深さ／地表地震断層の出現／震源断層の長さ／地表地震断層の長さ

~~~~~ Q&A ~~~~~

活断層／活断層の活動間隔／活断層の変位量／活断層の活動度／C級活断層問題

~~~~~ Q&A ~~~~~

現在の日本列島の造山地・造盆地運動／活断層の向きとずれ方から推定できる地殻の約300万年前以降の東西圧縮／赤石傾動地塊と木曾山脈の地塊と伊那谷断層帯／濃尾傾動地塊／近畿トライアングル

~~~~~ Q&A ~~~~~

活断層と地震／活断層の活動の再来間隔

~~~~~ Q&A ~~~~~

地震の発生源ごとの地表の揺れの評価／地震の発生源ごとの発生確率評価／確率評価は地震発生の順番を意味しない／地表の地点ごとの揺れ(地震動)の確率評価

~~~~~ Q&A ~~~~~

**第4部 中央構造線や糸魚川ー静岡構造線などの古傷と活断層の関係**

過去の変動と現在の変動／地質断層／再活動／中央構造線／中央構造線を利用した活断層／「構造線」の名に引きずられずに活断層として評価

**エコパークスキルアップ講座**  
**第10回 青田山林道沿いの植物観察**

**講師：蛭間啓さん(ひるま植生 salon 代表)**

今回は、草花や樹木の観察をしながら、青田山林道を歩いて行きます。  
杵村山へ向かい、行けるところまで行く予定です。

2025年6月1日(日)7時30分～16時頃(予定)

集合場所：中央構造線博物館(7時10分) or 林道入口(7時30分)

持ち物：昼食、飲み物、歩きやすい靴と服装、雨具

申込先：中央構造線博物館(Tel. 0265-39-2205)

申込締切：2025年5月30日(金)

参加無料  
大鹿村公民館共催